

世界のカーボンニュートラル(CN)への挑戦を支援する Green carbon 株式会社

最先端で効率的な精米機、農機をタイ全土に導入する

「CLP Engineering CO., LTD.」と

水田由来メタンガス削減プロジェクトにおけるパートナーシップ連携を開始

-タイ全土の農地約 900 万 ha へのプロジェクト拡大を目指す-

Green Carbon 株式会社（代表取締役：大北潤、以下 Green Carbon（読み：グリーンカーボン））はこの度、タイにて精米機・農機の製造を行う CLP Engineering CO., LTD.（代表：Vachara Leegomonchai）の契約農家の水田圃場において水管理によるメタンガス削減プロジェクトに向けた連携を開始したことをお知らせします。



#### ◆パートナーシップの背景

Green Carbon は、カーボンクレジット創出から販売までを一気通貫してサポートするスタートアップ企業で、東南アジア地域において、各国大学・研究機関や現地パートナーと連携することで、水田におけるメタンガス排出削減プロジェクトを推進・拡大しております。

2023 年 10 月にタイ地理情報・宇宙技術開発機構（以下、GISTDA）が主催する「Thailand Space Week 2023」に登壇したことを皮切りに、タイでのプロジェクト組成について、タイで精米機・農機を製造している CLP Engineering CO.,LTD.と協議を進めてまいりました。

今回 CLP Engineering 社とタイ全土での AWD の導入及びカーボンクレジット創出を目指す方向性が一致し、2023 年 12 月 7 日にパートナーシップ連携に関する覚書を締結いたしました。

今後、同社の契約農家の水田圃場にて AWD プロジェクトの社会実装を目指していくため、2024 年 2 月から同社の所有圃場約 20ha の規模で実証をスタートいたします。将来的には、本実証結果をもとにタイ全土の農地約 900 万 ha への普及を目指してまいります。また、最終的にはタイの稲作生産システムの改善・効率化のため、CLP Engineering が開発する温室育苗システムや精米機を導入することで、タイにおける米の生産量及び品質の向上を目指します。

- ・ CLP Engineering CO., LTD.訪問の様子



- ・ 実証予定農地写真



#### ◆プロジェクトの概要

間断灌漑（AWD）と呼ばれる手法により、水田圃場から排出されるメタンガスの削減を行います。具体的には、水田に水を満たした状態と、乾燥した状態とを数日おきにくり返し、土壌中のメタンガスを生成する細菌の活動を抑制することでメタンガスの排出を抑制します。

CLP Engineering CO., Ltd.には本プロジェクトにおいて、実証圃場の確保、AWD の運営・管理、水位やメタンガス計測機器の開発を担当していただきます。

#### ○間断灌溉（AWD）の実施イメージ

間断灌溉（AWD）は水田の水位を目安に、数日おきに入水と自然乾燥を繰り返すという手法になります。間断灌溉（AWD）の場合、連続的な入水に比べ、水使用量を削減することができ、水資源の保全にも寄与します。

#### ● 間断灌溉（AWD）実施の水位変動イメージ



#### ◆タイの水田における経済価値と削減量のポテンシャルについて

タイの水田面積は約 900 万 ha（日本の約 5 倍）にのびます。また、タイ全土の水田で AWD を導入した場合（多期作が一般的なことを考慮）、約 3,600 万 t※1 の温室効果ガス削減が見込まれます。これをカーボンクレジット価格に換算すると、約 360 億円※2 の経済価値を生み出すこととなります。

※1 水田 1ha あたり CO2 換算で 4t の削減として算出

※2 1t あたり 1,000 円として算出

#### ◆CLP Engineering CO., Ltd.紹介

CLP Engineering はタイのパトゥムターニー県に本社を構えている、精米機・農機メーカーです。自動車メーカー、バイクメーカーに納入する部品製造からスタートし、現在は研究開発チームを擁し、国内外の顧客ニーズに答える製品開発を続けています。タイのお米の効率的な生産や環境に優しいシステムの構築にも力を入れています。

#### ◆Green Carbon 紹介

Green Carbon は、「生命の力で、地球を救う」をビジョンとして掲げ、温室効果ガス削減活動を実行し、カーボンクレジット創出（J-クレジット/ボランタリークレジット）、登録、販売までを一気通貫してサポートする事業を展開しています。その他にも、農業関連事業、環境関連事業、ESG コンサルティング事業なども展開しております。

また、国内だけでなく、海外にも展開しておりフィリピン、オーストラリア、メキシコなどを中心に東南アジアから中南米まで、幅広い地域で事業に取り組んでおります。フィリピンでは現地の大学と連携し、水田のメタンガス削減プロジェクトの実証を進めております。オーストラリアでは、30haの炭鉱/農地で ACCUs 登録に向けたプロジェクトを開始予定です。JICA(国際協力機構)と共に、中南米・カリブ地域における農地貯留の実証を開始しております。

#### ◆関連リリース

フィリピン大学と連携し、水稻栽培で発生するメタンガス削減PJの実証を推進  
ボランティアクレジット取得に向け、フィリピン大学の圃場にてメタンガスの計測を実施  
<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000002.000117956.html>

#### ● CLP Engineering CO., Ltd.

社名 : CLP Engineering Co., Ltd.

代表者 : Managing Director Vachara Leegomonchai

本社 : タイ・パトゥムターニー県

設立 : 2005年4月8日

従業員数 : 225名

事業内容 : 籾乾燥機・精米機・包装機などの農業機械の研究開発・製造・販売

URL : <https://clpbrand.com/>

#### ● Green Carbon 株式会社

商号 : グリーンカーボン

代表者 : 代表取締役 大北 潤

所在地 : 東京都港区南青山 3-1-3 スプライン青山東急ビル 6F

設立 : 2019年12月

事業内容 : カーボンクレジット創出事業、カーボンクレジット取引及び取引所事業、農業関連事業、環境関連事業、その他、関連する事業、及び、コンサルティング

URL : <http://green-carbon.co.jp/>